

部門紹介

機能性 素材部門

鶏卵・野菜・緑茶・米・牛乳・乳酸菌など、私たちの身近な食品素材から生理活性物質を探索し、科学的考証に基づいた素材開発を行っています。

ファーマバイオミックス・ 葉酸たまご

ファーマバイオミックスは「葉酸たまご」の源です。飼料に添加して給餌することで、葉酸を通常卵の約3倍含有する機能性卵が産卵されます。葉酸たまごは、現在では殻付き卵（生たまご）、温泉たまごのほか、パン・菓子用途等として販売しております。

ポーンベップ

卵の中でヒナの骨が形成されることに着目し、骨の成長に関わる素材として開発しました。現在は、乳飲料、粉ミルク、サプリメント等に採用されております。

ランベップ

卵白タンパクを酵素分解することにより、血管拡張因子であるNO（一酸化窒素）を産生し、血管拡張、血流改善効果を有する機能性素材です。血流改善や運動疲労軽減に関わる製品に採用されています。

GABA（ギャバ）

動植物や微生物で生産される非タンパク系のアミノ酸の一つで、脳内で抑制系の神経伝達物質として働くといわれています。リラクゼーション効果、睡眠を促す効果が確認されています。

鶏卵抗体（IgY）

鶏卵抗体技術はニワトリの卵から抗体を作る技術です。本抗体は鳥類固有の免疫システムを利用したバイオテクノロジーにより得られる素材であり、機能性食品や化粧品等のほか、医薬品・化成品等、様々な用途に可能性が期待できます。

iHA（アイハ）

卵黄から抽出した素材で、軟骨細胞の増殖効果、ヒアルロン酸の産生を促進する効果が確認されています。

機能性 製品部門

（通信販売事業、
OEM事業等）

当社の機能性素材を使用した最終製品の販売を行っております。通信販売事業「タマゴ基地」では、膝関節用サプリメント「タマゴサミン」、卵殻膜由来の「珠肌石鹸」等を販売しております。またOEM事業として、製薬会社、健康食品会社及び

通信販売会社用のサプリメントなどの企画・販売を行っております。

バイオ メディカル 部門

創薬事業として、ニワトリの免疫システムを活用したニワトリ抗体医薬事業、鶏卵に含まれる成分から新薬を創出する骨形成ペプチド創薬事業を行っております。創薬事業の他、国内外の大手製薬メーカーから医薬品開発・診断薬目的のための

各種抗体の受託作製を行っております。

LSI部門

機能性素材全般に関わる研究開発から得られた技術等を基に、食品メーカー・化粧品メーカー等より各種素材・製品等に関する生理機能・効能・効果等の受託業務を実施しております。機能性に関するデータ取得やその分析、各種素材の成分分析、精製品の作成依頼等、健康食品や化粧品を中心とした各メーカーの研究開発に対するサポートを実施しております。

株式情報

株式情報

（平成27年7月31日現在）

●発行可能株式総数	68,800,000株
●発行済株式の総数	29,034,200株
●株主数	12,865名
●大株主の状況	

株主名	持株数	持株比率
金武祐	3,632,100株	12.50%
江崎グリコ株式会社	732,000株	2.52%
益田和二郎	712,100株	2.45%
キムミレイ	707,000株	2.43%
金英一	700,000株	2.41%
鈴木千尋	700,000株	2.41%
株式会社SBI証券	631,400株	2.17%
松井証券株式会社	507,300株	1.74%
金湧淑	451,600株	1.55%
日本証券金融株式会社	433,100株	1.49%

株主メモ

事業年度	毎年8月1日から翌年7月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	毎年7月31日
中間配当金受領株主 確定日	毎年1月31日
定時株主総会 株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	毎年10月 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により掲載いたします。

（ご注意）

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取り扱いいたします。

会社情報

会社概要

（平成27年7月31日現在）

●社名	株式会社ファーマフーズ
●本社事務所	〒615-8245 京都市西京区御陵大原1番地49
●電話番号	075-394-8600
●設立	平成9年9月12日
●資本金	20億3,127万円
●従業員数	41名
●主要な事業内容	機能性食品素材の開発・販売、通信販売事業 及び創薬事業
●主要な事業所	福岡コールセンター

役員

（平成27年7月31日現在）

代表取締役社長	金武祐
取締役	益田和二郎
取締役	堀江典子
常勤監査役	伊井野貴史
監査役	津田盛也
監査役	辻本真也
監査役	八田信男



WEBサイトリニューアル！

当社のWEBサイトがいにリニューアルされます（平成27年10月下旬予定）。スマートフォンでも見やすくなっていますので、ぜひ一度ご覧ください。



株式会社ファーマフーズ

証券コード：2929

株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第18期（平成26年8月1日から平成27年7月31日まで）の事業の概況につきましてご報告申し上げます。

平成27年10月

代表取締役社長 **金武祐**



事業の概況

当事業年度におけるわが国経済は、消費税増税による消費の落ち込みがみられたものの、政府による経済政策や日銀の金融緩和政策の継続を背景に輸出企業の業績や雇用情勢が改善し、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような環境下において、当社は「医薬」（Pharmaceuticals）と「食」（Foods）の融合「ファーマフーズ（Pharma Foods）」を目指し、「機能性素材事業」「機能性製品事業（通信販売）」「機能性製品事業（OEM等）」「バイオメディカル事業」「LSI事業」を主要事業として取り組んでまいりました。

「機能性素材事業」では、「GABA（ギャバ）」の展開に注力してまいりました。国内では平成27年4月から開始された「機能性表示食品制度」への取り組みを進めてきた結果、当社の「GABA」が採用された新商品が機能性表示食品として消費者庁に受理されました。今回の受理を契機に、国内において「GABA」の市場拡大を進めてまいりました。

海外では、中国において「GABA」が複数の世界的な大手メーカーへの商品に採用が決定し、大きく売上を伸ばしました。また北米市場においても順調に推移いたしました。

開発面においては、卵黄由来の新規育毛活性ペプチド「HGP」、鶏軟骨由来のヒアルロン酸産生促進素材「HAS-II（ハス・ツー）」等の開発を進めております。各素材とも注目を集めており、今後の主力素材へと育成してまいります。

「機能性製品事業（通信販売）」では、将来を見据えた積極的な広告展開を行ってまいりました。今春からテレビCMのリニューアル放送を開始した結果、顧客獲得が効率良く進み、年間を通じて継続的にご利用頂く定期顧客数は、前期末（平成26年7月末）の7,000件から当期末（平成27年7月末）で23,950件と3倍以上に伸長しております。

「バイオメディカル事業」では、ニワトリ抗体医薬事業において「関節リウマチプロジェクト」が経済産業省所管の大学発の技術シーズ活用プロジェクト「橋渡し研究事業」に、「悪性腫瘍プロジェクト」が独立行政法人科学技術振興機構（JST）の「研究成果最適支援プログラム」に採択されるなど、事業化へ向けて伸展いたしました。

またニワトリ抗体作製技術による「高病原性鳥インフルエンザの診断・防除法の開発プロジェクト」が、独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構の大型プロジェクトに採択されております。

以上により、売上高は2,165百万円（前期1,614百万円、前期比34.1%増）となり、売上総利益は、1,378百万円（前期902百万円、前期比52.7%増）となりました。販売費及び一般管理費は、機能性製品事業（通信販売）での将来を見据えた先行投資を行った結果、1,750百万円（前期930百万円、前期比88.1%増）となり、営業損失371百万円（前期は営業損失28百万円）となりました。

機能性製品事業（通信販売）では積極的な投資を行い、費用が先行して発生しておりますが、事業は順調に伸長しており、将来の収益基盤の構築が進んでおります。

経常損益については、営業外収益にバイオメディカル事業等による補助金収入54百万円、為替差益31百万円、営業外費用に雑損失28百万円等を計上した結果、経常損失290百万円（前期は経常利益11百万円）となりました。

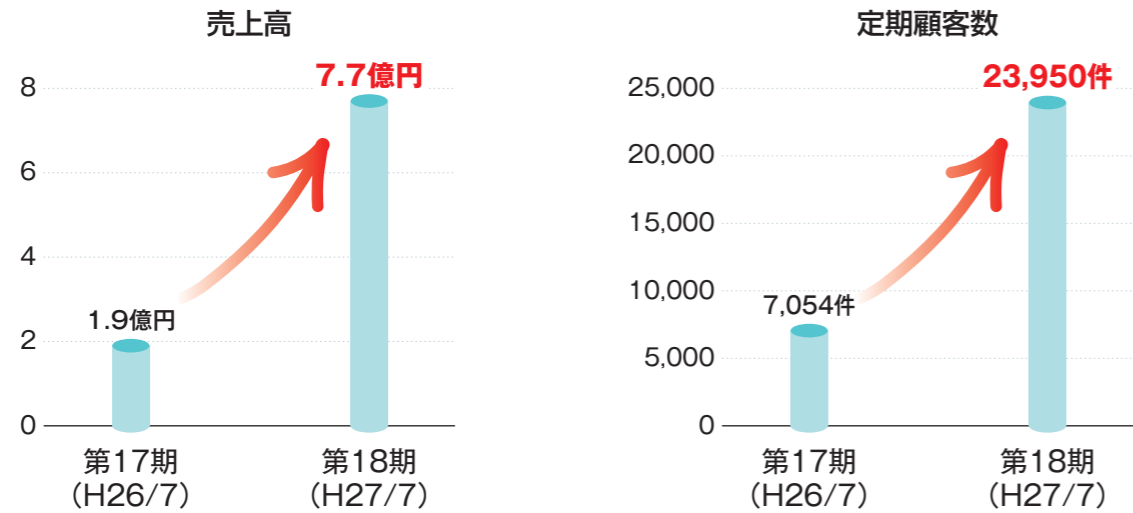
最終損益については、投資有価証券売却益220百万円、訴訟和解金110百万円等を計上した結果、当期純損失187百万円（前期は当期純利益8百万円）となりました。

次期（平成28年7月期）につきましては、売上高3,150百万円、営業利益30百万円、経常利益100百万円、当期純利益80百万円を見込んでおります。

成長が続く タマゴ基地 ~通信販売事業~



売上高と定期顧客数が約3倍以上に成長！ (平成27年7月末時点)



タマゴサミンの新CMをBS局でも本格展開



ヒアルロン酸産生促進成分「iHA」配合「タマゴサミン」

コールセンター子会社「(株)ファーマフーズコミュニケーション」を設立

通信販売事業の拡大に伴いコールセンター業務の重要性が高まっており、今般、当社の通信販売事業のコールセンター業務を専属に行う新会社を設立いたしました。新会社設立によりコールセンターの機能強化を図り、通信販売事業の更なる拡大に繋げてまいります。

<次期目標 (平成28年7月期) >

- テレビCMを中心に広告を引続き積極的に展開します。
- 新製品を開発し、商品ラインナップを拡充します。
- コールセンター子会社を通じて、お客様とより緊密なコミュニケーションを図り、ブランド価値を向上させます。
- 売上高は18億円を目指します。

GABA配合のサプリメントが機能性表示食品として販売開始 ~機能性素材事業~

機能性表示食品として国内初の「GABA」配合のサプリメント『GABAX (ギャバックス)』(販売者：株式会社プロント(本社：東京都中央区))が、今秋から販売開始されます。

当社では「機能性表示食品制度」を活用し、食品、飲料、サプリメントメーカー等と連携を図り、「GABA」の積極的な営業展開を行ってまいります。



INFORMATION ニワトリ由来抗体医薬品開発における品質評価システムの構築が経済産業省の補助事業に採択されました。

~ファーマフーズ VOICE ~

抗体をはじめとするバイオ医薬品は、生物由来で生産されるため、特性や性質が常に同一のものを取得することは困難です。その為、製造ロット間において詳細な評価を行うことで、同等性・同質性を保証します。

本補助事業では、製造ロット間での詳細な評価を実施するためのシステム構築を行います。

更に本成果をもとに早期の事業化に繋げ、製薬会社との共同開発後も一貫したサポート体制の構築を目指します。



バイオメディカル部 課長/首席研究員 庄屋 雄二

財務諸表

貸借対照表

科目	(単位：千円)	
	当期 (平成27年7月31日現在)	前期 (平成26年7月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	2,454,605	2,536,365
固定資産	1,283,998	1,397,930
有形固定資産	716,699	705,172
無形固定資産	4,583	4,873
投資その他の資産	562,715	687,884
資産合計	3,738,604	3,934,295
(負債の部)		
流動負債	265,551	208,974
固定負債	20,294	34,256
負債合計	285,845	243,230
(純資産の部)		
株主資本	3,402,150	3,568,135
資本金	2,031,278	2,020,327
資本剰余金	1,881,982	1,871,031
利益剰余金	△ 511,110	△ 323,223
評価・換算差額等	42,068	122,929
新株予約権	8,540	-
純資産合計	3,452,758	3,691,064
負債・純資産合計	3,738,604	3,934,295

損益計算書

科目	(単位：千円)	
	当期 (平成27年7月31日まで)	前期 (平成26年7月31日まで)
売上高	2,165,708	1,614,558
売上原価	787,352	712,185
売上総利益	1,378,356	902,372
販売費及び一般管理費	1,750,210	930,503
営業損失(△)	△ 371,854	△ 28,131
営業外収益	111,023	53,382
営業外費用	29,227	13,482
経常利益又は経常損失(△)	△ 290,058	11,768
特別利益	220,696	-
特別損失	115,135	80
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△ 184,497	11,688
法人税、住民税及び事業税	2,801	2,856
過年度法人税等	588	-
当期純利益又は当期純損失(△)	△ 187,887	8,831